

給与所得のみの方で、年末調整を受けていない場合

- 国民年金保険料 113,820 円
- 国民健康保険料（税） 182,060 円

○ 旧一般生命保険料 120,000 円

なお、**スマートフォンで申告**することもできます（[こちら](#)をご覧ください。）。

【第一表】

[illegible]

手順5
6ページ参照
付される税金
ある方のみ記
します。

- 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- 申告書は、黒いインクのボールペンで、強く記入します。※この手引きでは、記入した部分を便宜上青色で印刷しています。
- 2枚目は複写式の控えになっていますが、申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる

			8	0	0	0	0
--	--	--	---	---	---	---	---

【第二表】

令和 01 年分の 所得税 及び 復興特別所得税 の確定申告書 A

手順1
9ページ参照

手順2
10ページ参照

25ページ参照

[illegible]

○ 配偶者(特別)控除又は扶養控除について、第二表に記入する場合には、控除対象配偶者等及び控除対象扶養親族のマイナンバー(個人番号)も記入する必要があります。

○「住民税に関する事項」の「同一生計配偶者」の欄※及び「16 歳未満の扶養親族」欄については、記入の対象となる方のマイナンバー(個人番号)を記入する必要があります。

※ 申告される方の合計所得金額が1,000万円を超える場合で、同一生計配偶者がいるときに記入が必要です。

(参考)給与所得の源泉徴収票

令和元年分 給与所得の源泉徴収票

支払 を受け る 者	住所 又は 居所	〇〇市△△町×-×-×										(受給者番号)													
												(役職名)													
		氏名										(フリガナ) 国税 太郎													
種 別		支 払 金 額				給 与 所 得 控 除 後 の 金 額				所 得 控 除 の 額 の 合 計 額				源 泉 徴 収 税 額											
給与・賞与		内	①	2	千	115	円	560	千	円	千	円	千	円	②	67	千	円	850						
(源泉)控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)						16歳未満扶養親族の数		障害者の数(本人を除く。)		非居住者である親族の数											
				特 定		老 人		そ の 他																	
有		従有		千		円		人		従人		内		人		従人		人							
社会保険料等の金額				生命保険料の控除額				地震保険料の控除額				住宅借入金等特別控除の額													
内 千 円				千 円				千 円				千 円													
294 617																									
(摘要)																									
生命保険料の金額の内訳		新生命保険料の金額		円		旧生命保険料の金額		円		介護医療保険料の金額		円		新個人年金保険料の金額		円		旧個人年金保険料の金額		円					
住宅借入金等特別控除の額の内訳		住宅借入金等特別控除適用数		円		居住開始年月日(1回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(1回目)		円		住宅借入金等年末残高(1回目)		円		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		円					
		住宅借入金等特別控除可能額		円		居住開始年月日(2回目)		年 月 日		住宅借入金等特別控除区分(2回目)		円		住宅借入金等年末残高(2回目)		円									
(源泉・特別)控除対象配偶者		(フリガナ)		氏名		区分		円		配偶者の合計所得		円		国民年金保険料等の金額		円		旧長期損害保険料の金額		円					
		個人番号																							
控除対象扶養親族		1		(フリガナ)		氏名		区分		円		16歳未満の扶養親族		(フリガナ)		氏名		区分		(備考)					
				個人番号										(フリガナ)		氏名		区分							
		2		(フリガナ)		氏名		区分		円				(フリガナ)		氏名		区分							
				個人番号										(フリガナ)		氏名		区分							
		3		(フリガナ)		氏名		区分		円				(フリガナ)		氏名		区分							
				個人番号										(フリガナ)		氏名		区分							
		4		(フリガナ)		氏名		区分		円				(フリガナ)		氏名		区分							
				個人番号										(フリガナ)		氏名		区分							
未成年者		外 国 人	死 亡 退 職	災 害 者	乙 欄	本人が障害者		特 別	そ の 他	寡 婦 一 般	寡 婦 特 別	寡 婦 夫	勤 労 学 生	中途就・退職				受給者生年月日							
														就 職	退 職	年	月	日	明	大	昭	平	年	月	日
															○	元	5	31			○		60	11	2
(受給者交付用)		支 払 者																							
		③ 住所(居所)又は所在地 〇〇区〇〇 ×-×-×																							
		氏名又は名称 〇〇産業株式会社																							
		(電話) ××-××××-××××																							

(注) 平成31年4月1日以後に提出する申告書等については、源泉徴収票等の添付又は提示が不要となりました。なお、申告書等には、源泉徴収票等の内容を記載する必要があります。税務署等で申告書等を作成する場合には、源泉徴収票等が必要ですので、忘れずにお持ちください。